

院外活動報告

5-D Japan 歯内修復コースインストラクターとして 各月で開催される年間コースで、多くの受講生の先生方に根管治療についての講義と実習を行う。同勉強会の「アドバンスコース」は毎月開催されており、こちらにも参加、サポートを行っている。それに伴い、全国を巡り、根管治療のセミナーを2022年から毎年3回程度開催。歯科雑誌への執筆活動や各学会での講演も行っている。

近年の執筆

The Quintessence 2018年 7月号 「治療手順を考慮したエンド・ペリオ病変」

The Quintessence 2019年 11月号 特集1 「リクッチ先生にエンドの真髓を聞く！前編」

The Quintessence 2020年 12月号 特集3 「リクッチ先生にエンドの真髓を聞く！後編」





The Quintessence 2020年 9月号 「深いポケットを有する歯の診断と治療法」

歯界展望 2024年4月号 「根管洗浄・貼薬における現在の到達点 ～根管洗浄に必要な条件とは～」

歯界展望 2024年5月号 「根管洗浄・貼薬における現在の到達点 ～効果的な洗浄法を検証する～」

歯界展望 2024年6月号 「根管洗浄・貼薬における現在の到達点 ～根管貼薬に必何を期待すべきか～」

創刊号 第4号 巻号1001号 印刷部1414号 毎月15日発行 2024年4月号15日発行 | ISSN0011-8722

Dental Outlook

歯界展望

Vol.143 No.4
Apr 2024

4

上顎第一小臼歯部へのインプラント ——上顎犬歯部の長期保存を考えて

山口英司

新時代の歯周治療
NEW DESIGNED PERIODONTAL THERAPY
菅野太郎・石山希里香・中村圭祐
速報! 令和6年度歯科診療報酬改定

【新連載】
セラミックオーバーレイの臨床 1 飯田真也
NITI製ハンドファイルを極める 1 阿部 修ほか
歯科医療に関する検査 1 日本口腔検査学会編

医歯薬出版株式会社
<https://www.washiyaku.co.jp/>

根管洗浄・貼薬における現在の到達点①

～根管洗浄に必要な条件とは～

安部貴之 Takayuki Abe
静岡県・安部歯科医院, 5-D Japan インストラクター

石川 亮 Ryo Ishikawa
兵庫県・石川歯科医院, 5-D Japan インストラクター

福西一浩 Kazuhiro Fukunishi
大阪市・福西歯科クリニック, 5-D Japan ファウンダー

▶ はじめに

根管治療を成功に導くためには、根管内の細菌とその代謝産物、および細菌の栄養源となる有機物質を除去することが求められる。その目的を達成するために、最も効率的で、効果的なのは根管の機械的拡大である。前回連載の「根管のインストルメンテーション」のなかで示したように、現在さまざまな特性をもった Ni-Ti ファイルが数多く販売されており、その進化には目を見張るものがある。しかし、それらのファイルを用い、どれだけ根管壁を拡大・形成しても、根管内にはファイルが届かない部位が残ることがわかっている。

Peters らの研究によれば、ファイルの非接触部分は 35 % 以上存在すると報告されており¹⁾、これは根管の湾曲と解剖学的複雑性に起因するものと考えられ、とくにイスマス、フィン、副根管、側枝、根尖分枝などの存在が、さまざまな起炎因子を機械的に除去することを困難にしている。さらに、根管の横断面は、多くが楕円形を呈している²⁾のに対し、回転しているファイルの横断面は正円であるため、機械的拡大が及ばない範囲は、われわれが思っている以上に大きいということになる。したがって、それらファイルの非接触部位に対して、化学的な清掃と消毒（以下、根管洗浄とする）を行うことは、治療効果を上げるためにも必要不可欠であるといえる。しかしながら、根管拡大と洗浄によって、根管内細菌の多くを減少させることは可能であっても、滅菌処理はできないので、完全に駆逐することは不可能である。そのため、根管内を可及的に無菌に近づけること（無菌化する）が臨床上の目標となる。

そこで本号と次号の 2 回にわたり、根管洗浄を行ううえで、現在最も推奨されている根管洗浄剤の種類や特徴、さまざまな洗浄法について考察し、現時点で筆者らがしている洗浄手順について紹介する。また、根管貼薬を行うことなく治療を終える 1 回

Dental Outlook

歯界展望

Vol.143 No.5
May 2024

5

インプラントと咬合 —わかっていること, いないこと

高井駿佑・齊藤伸和/大月基弘(監修)



令和6年度 歯科診療報酬の見どころ

松島良次

令和6年能登半島地震での災害歯科医療支援

河瀬聡一朗

【好評連載中】

エビデンスに基づく実践的な歯周治療
～日常臨床で活用するための Tips 9

星 嵩

内科医 × 歯科医の徹底対談

—ご存じですか? 「肥満」と「糖尿病」の現在(いま) 5

佐々木 元・橋本真士

北欧モデル スウェーデン歯科医療のホントのところ 5

Dowen BIRKHED・西 真紀子・内藤慎人・神野洋平・Björn KLINGE

医歯薬出版株式会社
<https://www.ishiyaku.co.jp/>

根管洗浄・貼薬における現在の到達点② ～効果的な洗浄法を検証する～

安部貴之 Takayuki Abe

静岡県・安部歯科医院, 5-D Japan インストラクター

石川 亮 Ryo Ishikawa

兵庫県・石川歯科醫院, 5-D Japan インストラクター

福西一浩 Kazuhiro Fukunishi

大阪市・福西歯科クリニック, 5-D Japan ファウンダー

はじめに

前号では、根管洗浄剤に求められる条件について検討し、現在最も推奨されているのが次亜塩素酸ナトリウム水溶液（以下、NaOCl）とEDTAであり、前者は「有機質溶解作用」を、後者は「無機質溶解作用」を有し、この2剤を臨床応用している根拠と使用方法について詳細に解説した。

これらの根管洗浄剤は、そのままの状態ですら単に根管内に注入するだけでも、具備している性質に従い、ある程度の効果を発揮する。しかし本稿では、これらの洗浄剤が、より確実に、より大きな効果を発揮させるにはどのような方法があるかについて考察を加えてみたい。筆者らの臨床では、具体的には以下に示すことを行っている。

- ・洗浄剤を注入する際にシリンジを根管内で上下運動させることや、その後機器を使用して洗浄剤を環流させるといった、いわゆる術者のハンドリングによって洗浄剤に流体運動を起こすこと
- ・NaOClを60°C程度まで加温すること（前号で解説済み）

また、根管洗浄を行ううえで重要な事項として、根管洗浄剤を根管内の隅々まで確実に行きわたらせるということがあげられる。そのため、本稿ではまず、その重要性について解説する。そして、過去から現在に至るまで、さまざまな洗浄法が研究されており、今もなお新しい手法が考案されているなかで、代表的な洗浄法を紹介したうえで、最終洗浄時の洗浄剤の選択や、現在筆者らが推奨する手法と手順についても詳述していく。

根管洗浄剤を根管内へ確実に行きわたらせるために

根管洗浄を行ううえで最も重要なことは、「根管洗浄剤が根尖部付近で根管壁全体に直接接触しなければならない」ということである。それは、いかなる効果をもった洗浄

第143巻 第6号 価格1090円 郵送料140円 毎月15日発行 2024年6月15日発行 ISSN0011-8702

Dental Outlook

歯界展望

Vol.143 No.6
Jun 2024

6

小児歯科研究から見える 歯科医学の未来と可能性

福本 敏・高井基普・塚崎雅之・吉野 晃

心療内科医・精神科医に患者を依頼するときに
—日本心療内科学会で心療内科医へ伝えてきたこと—
和気裕之

遺伝-環境相互作用による
口唇口蓋裂発症機構の解析
—口唇口蓋裂の発症リスクと歯の先天欠損との関連—
中富満城

【好評連載中】
エンド治療 Q&A 2024 6
吉岡隆知・八幡祥生ほか
コンポジットレジン修復 Q&A
臨床での疑問点を解決して適応範囲を拡大しよう! 22
高橋真広・田代浩史
NITI 製ハンドファイルを極める 3
古澤堂彰・番場桃子・佐古 亮・浅井知宏
山田雅司・古澤成博

医歯薬出版株式会社
<https://www.ishiyaku.co.jp/>

根管洗浄・貼薬における現在の到達点③ ～根管貼薬に何を期待すべきか～

安部貴之 Takayuki Abe
静岡県・安部歯科医院, 5-D Japan インストラクター

石川 亮 Ryo Ishikawa
兵庫県・石川歯科医院, 5-D Japan インストラクター

福西一浩 Kazuhiro Fukunishi
大阪市・福西歯科クリニック, 5-D Japan ファウンダー

▶ はじめに

前号までに、現在筆者らが推奨する根管洗浄剤の特徴と、それらの根管洗浄剤が根管内で最大限の効果を得るための洗浄方法について解説した。根管治療においては、機械的拡大と根管洗浄によって、根管内細菌の多くを減少させることは可能であっても、完全に排除することはできないため、根管内を可及的に無菌に近づける（無菌化する）ことが臨床上の目標となることも述べた。

そこで、本稿では、根管貼薬の目的と、現在最も推奨されている水酸化カルシウム製剤の薬理作用を解説したうえで、根管貼薬を行うことなく治療を終える1回法と、根管貼薬を行うことで残存細菌のさらなる減少に期待する複数回法のどちらが良いかという、根管貼薬の臨床的価値について検討したい。そして、根管貼薬剤の種類と特徴を紹介したうえで、現在筆者らが推奨する貼薬期間と貼薬方法についても説明を加えたい。

▶ 根管貼薬の目的

根管貼薬の主たる目的として、以下の項目があげられる。

- ① 根管拡大、洗浄では成し得なかった領域の消毒、もしくはそこまで清掃した状態を可能な限り維持し、仮封期間中の残存細菌の減少、あるいは増殖を防止すること
- ② 歯髄、または根尖歯周組織の炎症の鎮静化を図ること
- ③ 根尖部での適切な治癒を導くこと

これらの目的が達成できることを期待して、適切な根管貼薬剤を選択していくことになるが、まずは根管貼薬剤に求められる理想的な条件を表1に示す¹⁾。

過去には、多くの薬剤が根管貼薬剤として用いられてきたが、これらの項目をすべて

2017年5月 5-D Japan アドバンスコースにて「Consideration of case with Deep Pocket」発表

2018年3月 5-D Japan 第9回総会にて「深いポケットを有する症例に対する考察」講演

2018年4月 5-D SPIS にて「インプラントリカバリーケース」発表

2018年5月 5-D FST 例会にて「深いポケットを有する症例に対する考察 Part2」講演

2019年7月 日本歯内療法学会 東京年次大会にて 「深いポケットを有する歯の診断と治療法」講演

2019年7月 5-D KSGにて「深いポケットを有する歯の診断と治療法」講演

2019年11月 5-D Japan沖縄リレー講演にて
「そのポケット本当にペリオですか？～必要な診査と正しい治療法を考える～」講演

2020年12月 ホワイトクロス講演会にて「Endo-Perio Symposium」講演

2021年 4月 5-D FST 例会にて 「Endo-Perio Lesion」講演

2021年 10月 ASTAKA キックオフミーティングにて 「深いポケットを有する歯の診断と治療法」講演

2022年 6月 ASTAKA 第2回例会にて「修復物の選択基準」講演

2022年 10月 5-D Japan young 例会にて「MB2」講演

2022年 11月 ASTAKA 第3回例会にて「MB2」講演

2023年1月 静岡市歯科医師会学術講演会 にて
「根管治療のNew Standard ~エンド・ペリオ病変に立ち向かうためのストラテジー~」講演

2023年4月 ASTAKA 第4回例会にて「Perforation」講演

2023年9月 第9回 日本国際歯科大会2023 にて「セメント質剥離の診査・診断と治療戦略を探る」講演



2023年11月 ASTAKA 第5回例会にて「Root Fracture」講演

2024年3月 5-D Japan第13回総会にて「深い歯周ポケットに遭遇した時のTheranostics」講演



2024年4月 5-D Japan young 例会にて「今だったらこうする！歯内療法編」講演

2024年7月 日本歯内療法学会 大阪年次大会にて 「セメント質剥離の診査・診断

と治療戦略を探る」講演

2024年10月 5-D Japan young 例会にて「自家歯牙移植」講演

2024年11月 ASTAKA 第6回例会にて「抜歯基準と外科のタイミング」講演

2025年10月 顎咬合学会にて講演予定

院長主催 根管治療セミナー **「根管治療を成功に導く拡大形
成と洗浄法」**

全国各地にて開催中

2022年 4月、6月 静岡にて2回開催

9月 三重（津）

2023年 3月 金沢

5月 熊本

8月 北海道（札幌）

2024年 6月 鹿児島

9月 北海道（帯広）

10月 沖縄（那覇）

2025年 5月 新潟

7月 長崎

9月 青森（弘前）